

# 令和 4年度予算見積調書(9月補正予算)

課室名: 高齢者福祉課  
 担当名: 施設・事業者指導担当  
 内線: 3254

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B4	介護職員ハラスメント対策推進事業			一般会計	民生費	社会福祉費	老人福祉費	介護保険制度推進事業費	
事業期間	令和 4年度～	根拠法令	第8期埼玉県高齢者支援計画			針路分野施策	03 介護・医療体制の充実 0302 介護人材の確保・定着対策の推進	SDGsゴール 3 SDGsターゲット 3-8	
1 事業概要	介護施設・事業所がハラスメント対策を講じることにより、介護従事者の安全を確保し、安心して働き続けることができる体制を構築する。  ア 事業者への複数訪問費用補助の実施 2,011千円 イ ハラスメント相談窓口設置事業 3,168千円 ウ 訪問系事業所における安全確保対策推進事業 94,186千円 エ 介護安全啓発事業 800千円			5 事業説明 (1) 事業内容・事業計画 ア 事業者への複数訪問費用補助の実施 2,011千円 複数の訪問介護員等が訪問介護・訪問看護を行った際、利用者やその家族等の同意を得られず、介護報酬が算定できない場合に費用補助を行う。 イ ハラスメント相談窓口設置事業 3,168千円 ハラスメントに関する介護職員からの悩み等に関する相談窓口を設置し、専門の相談員が相談支援を行うことにより、介護施設・事業所において介護人材の確保及び定着の促進を図る。 ※ 専門窓口の設置: 1 か所 (民間事業者への委託事業として実施) ウ 訪問系事業所における安全確保対策推進事業 94,186千円 介護現場における利用者や家族からのハラスメントへの安全確保対策を講じる訪問系事業所を対象として、安全確保対策に係る経費への補助を行う。 ※ 対象経費: 警備会社の導入費用、通話録音装置等導入費用 エ 介護安全啓発事業 800千円 ハラスメント防止のための啓発資料作成。  (2) 事業効果 ハラスメント対策を講じることにより、介護職員が安心して働くことができるようになり、介護施設・事業所において介護人材の確保及び定着の促進を図ることができる。					
2 事業主体及び負担区分	ア (県9/10)、事業者1/10 イ (県10/10) ウ (県2/3)、事業者1/3 エ (県10/10)								
3 地方財政措置の状況	なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×1人=9,500千円								
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	100,165	繰入金	100,165					0	100,165
現計額	0							0	

## 事業内訳書

事業名	介護職員ハラスメント対策推進事業		
単位事業名	事業者への複数訪問費用補助の実施	予算額	2,011千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	2,011	—	訪問介護 450回分 訪問看護 113回分
合計	2,011	—	

単位事業名	ハラスメント相談窓口設置事業	予算額	3,168千円
-------	----------------	-----	---------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	3,168	—	相談窓口設置業務委託
合計	3,168	—	

単位事業名	訪問系事業所における安全確保対策推進事業	予算額	94,186千円
-------	----------------------	-----	----------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	9,306	—	補助金審査業務委託
負担金、補助及び交付金	84,880	—	2,122事業所分
合計	94,186	—	

単位事業名	介護安全啓発事業	予算額	800千円
-------	----------	-----	-------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	800	—	チラシ印刷代
合計	800	—	